

## 「アトピー手記」 林 美智子 68歳

2013年8月6日

七年前から左手が痒くなり始め、昼夜関係なく掻いていました。ある医者には庭の椿の木の毛虫が原因だと言われ、木を全部切りました。又、私は23才位から喘息の持病があり、治まったり、出たりの繰り返してました。

原因が分からぬまま次々と皮膚科を変わり(8件)、軟膏薬や飲み薬を調合してもらってました。

どこの皮膚科も同じステロイドを出されて全部塗っていた。薬で少し治ったかなと思ったら、今度は今まで以上に痒くなり、赤く腫れあがり、すごく酷くなり一向に治らない。辛い日々が続きました。

長年の時間をかけて、多くのステロイドは体に浸みこんでいったのです。私は店を経営しているので、人前に出されない手に悩んでました。

ある日、私も通院して治った松本皮膚科に行ったら?、とお客様から松本皮膚科を紹介してもらいました平成23年5月24日に聞いて、5月25日朝一番に先生を訪ねました。先生は“何年もステロイドを使ったので、とことんステロイドを断ち切ってしまおう。絶対治してあげるので、心配しないで頑張る”と強い書葉を頂きました。私は心から救われました。ここしかない、ここしか治してもらえないと強く確信しました。

軟膏、煎じ薬、薬草風呂治療が始まりました。それから一ヶ月すると、リバンドが始まり、感染症にかかり、湿疹が膿んで、手、足、首、顔が赤く腫れました。特に首にリンパ腫、リンパ液が大量に出て、昼夜首周りがベタベタ。特に夜は足、手首が痒くてたまらない。

今までの免疫細胞の働きは全てステロイドによって抑制されていたので、凄いリバウンドが出ました。痒みも普通の痒みじゃなく、掻き筆る位に辛かったです。今までの先生は皆、掻いたらいけないと言われました。しかし、松本先生は皮膚を再生されるので、どんどん掻いていいと言って下さいました。辛さが半減しました。そして赤・白の薬を塗って手当てを必ずするようにと、

精神的に参り、先生に電話をした事も数回ありました。友達に泊まりに来てもらったりしました。一人で耐えられなかったのです。本当に辛かった。先生を訪ねて5ヶ月で今は夜眠れるようになりました。

少し痒みはありますが、“絶対に治る!”という先生の言葉を信じ、ステロイドや抗アレルギー剤を使わず、漢方治療を始めて信じられない位、皮膚が綺麗になってきました。

皆様も優しさと厳しさのある松本先生を信じて、迷わず治療して下さい。  
完治したよと言われるまで、私も頑張る覚悟です。